

uttsc

- Sun Ray Connector for Windows

## 参考資料

はじめての Sun Ray (構築編)

- <http://jp.sun.com/solutions/infra/eda/pdf/first-sunray-implementation.pdf>
- Sun Ray Connector (uttsc) の代表的なオプション
- -m

Windows screenSize を displayFullSize で表示が可能。ただし、マウスカーソルを上方にもっていくとタイトルバーが表示され、最小化、終了が可能。-b のサブオプションでタイトルバーの disable が可能

- -g 1024x800 などサイズ指定可能。

バージョン番号 : /1.0

- -l ja:IME で日本語 IME の動作が可能
- -u User Name のデフォルト指定が可能。
- -p パスワードプロンプトを表示。パスワードをパラメータに渡すのは x。(セキュリティ上の理由から)
- -k キーボードの指定。ja ロケールでは default は Type7 キーボード。Type6 日本語使用時は "sun(type6jp)" を指定
- -r デバイスマッピング。デバイス毎に以下のサブオプションを指定
  - sound:high|low|off 音声出力 (ターミナルサービス側の設定も必要)
  - disk:< 名前 >=< ローカルパス >
    - ローカルドライブマッピング
    - USB ストレージのパスは \$DTDEVROOT/mnt
  - comport:COM1=\$DTDEVROOT/unit/dev/term/a
    - COM ポートマッピング
  - scard:on スマートカードを on デフォルトで off
  - printer:< プリンタ名 >=< Windows ドライバ名 >
    - プリンタマッピング
- -O per device CAL の時にシームレスなホットデスクングにする
- -K UNIX のショートカットキーを優先させる。
- -D Disable にする Windows の表示機能を指定。ただし Windows 側のポリシー設定が優先される。